

オンライン音楽講義のご案内

学問としての音楽

～芸術家たちが見つめていたもの～

イデア・ミュージック・アカデミー/東海教室主任
日野 あゆみ

暑い日が続いておりますが、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は当アカデミーにあたたかなご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、突然のお知らせで大変恐縮ではございますが、現在、私はこれまでになかったスタイルの子供向け導入教本の制作活動を考えており、その活動と並行して様々な企画を思案中です。

まだ多くのことが計画の途中段階ではありますが、この度、中西学院長によるオンライン音楽講義を開催する運びとなりましたのでご案内させていただきます。

下記の内容で、第1回【バッハの目線に立って～プラトンのイデア論～（インヴェンションを通じて）】を開催いたします。2回目以降の講義内容につきましては、別紙をご覧ください。なお、講義内容の順序は変更になる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

音楽を学ぶ喜びを深く味わえるようなひと時を、皆様と共有できましたら、幸いです。

記

1. 日時	第1回：2022年7月28日（木）午前10時30分～11時30分 時間配分：講義 50分程度、ディスカッション 10分程度。 <u>※ディスカッションはアーカイブ配信いたしません。</u> ※2回目以降の日時につきましては随時ホームページに掲載させていただきます。
2. 受講料	料金は一律 2,000円/1回 (現在、2ヶ月に3回のペースで、全12回を予定)
3. オンラインツール	Zoom
4. お申し込み・お問い合わせ	E-mail：idea.music.academy@gmail.com <u>氏名・メールアドレス・受講希望</u> をご記載の上ご連絡をお願い申し上げます。 ご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せ下さい。
5. 振込先	お申し込みいただいた後に、メールにてお伝えいたします。
6. 期日	2022年7月24日（日）[第1回申し込み締め切り]
7. アーカイブ配信	講義受講者及びアーカイブのみ申込者対象にYouTube限定公開

以上

学問としての音楽

～芸術家たちが見つめていたもの～

イデア・ミュージック・アカデミー/学院長
中西 誠

1. バッハの目線に立って⇒
 - I：プラトンのイデア論（インヴェンションを通じて）
 - II：ピタゴラスの弦の分割論（平均律を通じて）
 - III：楽譜に隠された秘儀と象徴（マタイ受難曲を通じて）
2. 汚い音楽を書いたモーツァルト⇒モーツァルトに起きた作曲の危機（バッハとの比較）
3. ベートーヴェンが求めたもの⇒
 - I：ベートーヴェンの勉強部屋 ～師ネーフェからの教え～
 - II：交響曲第五番vs交響曲第六番
 - III：ベートーヴェンからの問いかけ
～シラー、カント、ヘルダーリン、ハイデガー、アドルノと交響曲第九番～
4. ミサについて⇒西洋音楽の本質中の本質であるミサについて（バッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、ブラームス、フォーレの宗教曲）そして聖書
5. 芸術の変遷と時代背景⇒何故ハーモニーは崩壊したのか（絵画、文学に触れながら）
6. 文学と美術における象徴⇒シェイクスピアと絵画、ゴッホと文学（おいおい、逆やろ）
7. 実際の演奏とレッスンへの考察⇒世阿弥の無心への挑戦に学ぶ
8. 理想的な音楽教育を目指して～ネイガウスに倣って～⇒皆様と意見交換をしながら